



新潟大学工学部・マレーシア派遣プログラム 参加者募集について【学部生・大学院生対象】

11月16日（木）締切

2023. 10. 31 更新

2023. 11. 09 更新

新潟大学工学部附属工学力教育センターでは、アジアで第三位の英語力を誇り、各国からの留学生が英語を学びに渡航するマレーシアへの派遣プログラムに参加する学部生・大学院生を募集します。このプログラムの実施期間は 2024年2月24日（土）から2024年3月30日（土）（予定）です。

このプログラムでは、(1) 英語研修 (2) 企業訪問、大学見学 (3) 海外での異文化体験等を行います。留学や海外で働くことなどに興味がある学生を対象とし、(株) JTB 新潟支店にて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

<マレーシア派遣のおすすめポイント>

- ✓ アジアで第三位の英語力。しかも、英語圏の国より留学費用が安価！
- ✓ 留学生も多いが、そもそも多民族国家のため、英会話ができれば生活しやすい環境！
- ✓ 30日を超える滞在でも、面倒なビザ申請が不要！
- ✓ 東南アジアの中でも比較的治安が良い！

<募集要項>

1. 実施期間

2024年2月24日（土）から2024年3月30日（土）

※ 参加学生決定後の航空券手配や派遣先等との調整の結果、期間が前後する可能性あり。

※ 上記期間は留学期間であり、学内での事前のオリエンテーション等の日程は含みません。

2. 対象者と募集人数

対 象 者：①プログラム終了の日まで、本学の正規課程に在籍している学部生または大学院生。

②心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態である学生。

募集人数：10名程度（※応募多数の場合は、工学部学生を優先します。）

3. 研修内容

英語研修、企業訪問、大学見学、異文化体験等を予定しています。これにより、将来国際社会で活躍するために必要な英語でのコミュニケーション能力を向上させるとともに、今後の学習や長期の留学に対する意欲を高めることを目的としています。

4. 研修実施先大学

- ・ ウーロンゴン大学マレーシア校 (UOWM-KDU) (クアラルンプール近郊)

ウーロンゴン大学マレーシア校は1983年に設立されたマレーシアの私立大学で、2019年にオーストラリアの名門大学の付属校となりました。クアラルンプール大都市圏と、ペナン大都市圏に2つのキャンパスがあり、今回のプログラムはクアラルンプール近郊のグレンマリーキャンパスで行

います。2015年に利用が開始された新しくきれいで最先端のキャンパスです。

5. 滞在先

大学が用意するホテル／学生寮（原則、2名1室での利用）

現地学生や、他国からの留学生も利用しますので、交流が可能です。

※一部、通常のホテル利用（原則、2名1室での利用）の日程があります。

6. 参加費用

約 50 万円程度（10名参加の場合の金額。なお、為替レート等の影響により変動する場合があります。）

【参加費に含まれるもの】

- ・ 航空賃（新潟－仁川－クアラルンプール往復）
- ・ マレーシア国内での研修費（空港－宿舎及び宿舎－英語研修先の移動費を含む）
- ・ 一部エクスカージョン（プログラムに組み込まれているもの）
- ・ 宿泊費（3/23～28の朝食を含む）

【参加費に含まれないもの】

- ・ 新潟空港までの往復交通費
- ・ 海外旅行保険及び危機管理サービス料（保険・サービスには必ず加入していただきます）
- ・ パスポート取得費用（パスポートを持っていない場合）
- ・ マレーシア国内での大学見学に係る移動費
- ・ オプションツアーの代金
- ・ 現地での食費（参加費用に含まれないもの）、小遣い、お土産代 等

7. 日本学生支援機構（JASSO）による奨学金

成績等、一定の要件を満たす学生は、（独）日本学生支援機構（JASSO）への申請により、給付型奨学金を得ることができます。奨学金の額は、140,000円です。この奨学金は、渡航中または渡航後に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、資格及び要件の確認を経て決定します。資格及び要件は、別紙の奨学金概要「（独）日本学生支援機構（JASSO）2023年度海外留学支援制度（協定派遣）奨学金について」を参照してください。なお、支給対象者となった学生には、所定の報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

※2024年3月30日までに本学を卒業・修了する方は、奨学金の対象外となりますので、予めご了承ください。

8. 応募に当たっての注意事項

応募に際しては、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

- 派遣前後にはレポート等の課題を提出していただきます。
- 緊急事態がない限り、本プログラムの途中参加（遅れて渡航）及び本プログラム実施期間中の日本への帰国は認められません。
- 病気・けが等の理由がない限り、本プログラムの活動には全て出席してください。
- 現地での活動に際しては、派遣先大学や訪問先企業等の指示に従って行動してください。怠慢な態度であったり、理由もなく遅刻したりした場合は、学習活動中断を言い渡されることもあり得ます。
- 現地滞在中は、現地の文化を尊重し、新潟大学の学生代表の自覚をもって行動してください。

- 海外渡航に際して、心身ともに支障がないことが求められます。
- 渡航期間中は工学部が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスに加入していただきます。
- 参加の際には、必ず保護者に説明のうえ、同意を得てください。渡航前に保護者の同意書を提出していただきます。
- 学年担当（3年までの場合・工学部学生のみ）/指導教員（4年以上の場合）に本プログラムへの参加意志を予め伝えた上で、応募してください。
- 本プログラムの活動の様子を撮影した写真・ビデオは、広報活用や、今後の国際交流プログラムの教材資料として活用させて頂くことに、予めご了承ください。
- 本プログラム終了後に工学部の国際教育の改善・発展のための活動（説明会での経験談や経験学生としてのサポート、プログラム改善のためのフィードバック等）に協力を求めます。予めご承知ください。
- 本プログラム参加に当たって、英語力向上効果を測るため、プログラム開始前とプログラム終了後に TOEIC 等の英語資格試験の受験を推奨します。獲得した資格や英語スコア情報について、本学工学部に情報提供頂くよう、ご協力をお願いします。なお、提供頂いた情報は統計的に処理した上で活用するため、個別の情報を公開することはありません。

9. 応募方法

指定の参加申込書（表裏とも）に記入し、PDF として保存したファイルを、[2023年11月16日（木）まで](#)に、下記提出先のメールアドレスまで、メールにて提出してください。

【提出先】 g-dorm-j@eng.niigata-u.ac.jp

新潟大学附属工学部工学力教育センター国際教育部門（担当：中野）

10. 参加者及び奨学金受給者の決定

応募書類及び学業成績により参加者及び奨学金受給者を決定しますが、面談が必要な場合には別途面談を実施のうえ、決定します。

決定事項等の連絡は、電子メールにて在籍番号のメールアドレス宛に通知します。

なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

【提出書類】

- 誓約書（親権者等のサインが必要です。代筆はできません。）
- パスポート（顔写真ページ）のコピー（追記ページに記載がある場合は該当ページ含む）
- 奨学金受給のための家計要件確認書類（奨学金受給者のみ）

※上記書類については、奨学金受給が決まった後に詳細を説明します。

- 個人情報の使用に係る承諾書（研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学のホームページ等へ掲載する場合があります。）

11. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

また、日本国内の状況及び派遣先の国・地域の状況を勘案し安全なプログラム実施が困難であると考えられる場合や、研修先校が研修提供を中止した場合には、本学がプログラムの中止・中断を決定することがあります。その際に発生した一切の費用（キャンセル料や途中帰国する場合の旅費等）は参加学生の負担となりますので予めご了承ください。

12. オリエンテーション

参加決定者を対象に、渡航前のオリエンテーション（1～2回）を行います。旅行上の諸注意を含め、重要な連絡を行いますので、必ず出席してください。

13. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、**参加決定後、できるだけ早めに2023年12月8日までに取得**してください。取得には10日前後を要します。遅延のないよう早めに手続きを行ってください。（※パスポートの申請には戸籍謄本が必要です。予め取り寄せられることを推奨します。）

手続きについては、新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合は、下記URLを参考にしてください。

<新潟市HP パスポートについて>

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合は、県内の各市町村または新潟県パスポートセンターで申請することができます

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kokusai/1203872491388.html>

14. 単位について

本プログラムへの参加に係る、学生自身の事前事後を含む活動状況や課題等を総合的に判断し、一定の評価を得た学生には、原則として、工学部専門応用科目「国際研修」（4単位）を認定する予定です。

※既上記科目を履修済みで本プログラムへの応募申請をご検討されている方は、単位付与について、事前に下記担当にお問合せをお願いします。

15. お問い合わせ

工学部附属工学力教育センター・国際教育部門の教職員にお気軽にお問い合わせください。

担当：中野（025-262-7290）、上田（025-262-7025）、馬場（025-262-7369）

メール g-dorm-j@eng.niigata-u.ac.jp